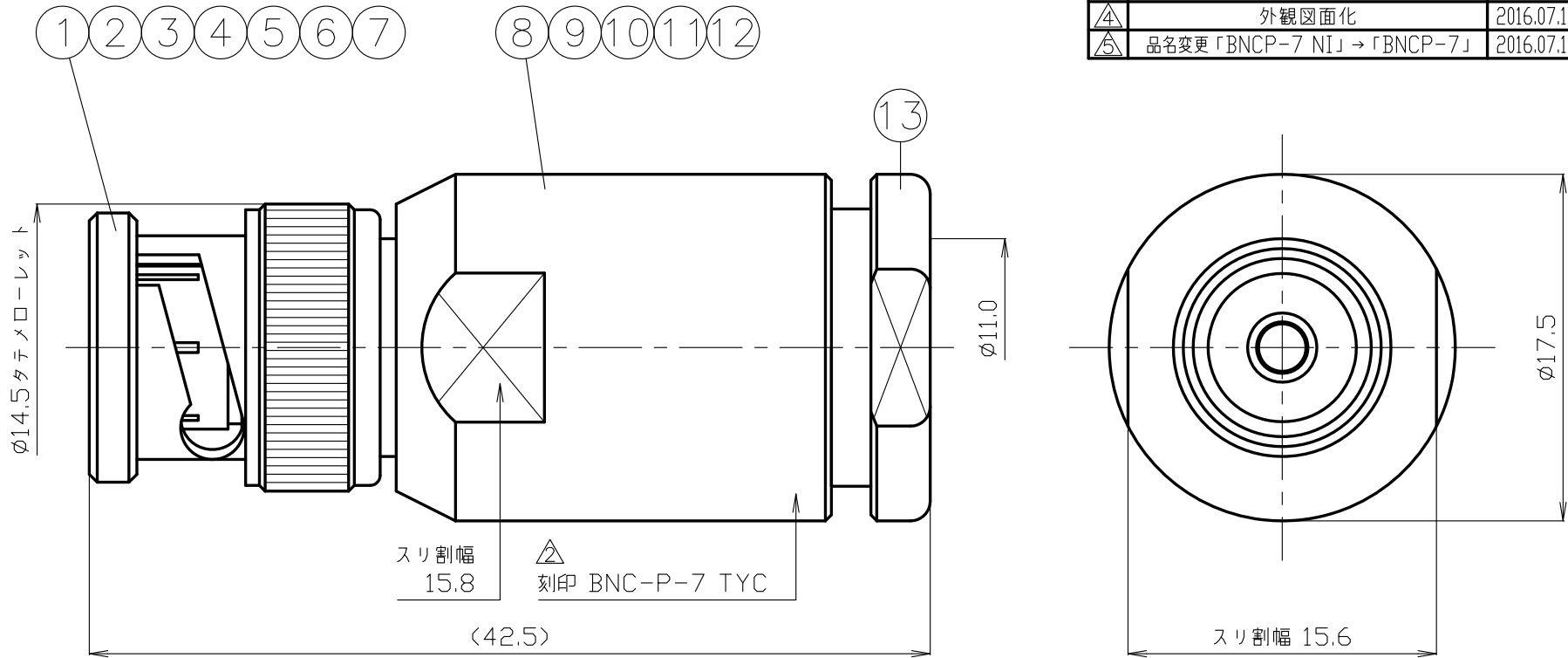


番号	変更・記事	日付	確認
△	社名変更	2012.01.23	済
△	刻印 追加	2013.03.12	済
△	RoHS表記追記	2013.03.12	済
△	外観図面化	2016.07.14	(山本)
△	品名変更「BNCP-7 NI」→「BNCP-7」	2016.07.14	(山本)



13	締付金具	黄銅	1	Ni	
12	シールド	黄銅	1	Ni	
11	ワッシャー	黄銅	1	Ni	
10	ガスケット	シリコンゴム	1	--	色 赤
9	クランプ	黄銅	1	Ni	
8	ブッシング	黄銅	1	Ni	
7	平ワッシャー	黄銅	1	Ni	
6	ウェーブワッシャー	ベリリウム銅	2	--	
5	半円平ワッシャー	黄銅	2	Ni	
4	ガスケット	シリコンゴム	1	--	色 赤
3	中心コンタクト	黄銅	1	Au	内径φ2.4
2	絶縁体	テフロン	1	--	
1	接続スリーブ	黄銅	1	Ni	
番号	部品名	材質	数量	処理	備考

※ RG-8 / U 共用

RoHS Compliant Cd ≤75ppm	
REMARKS	BRASS: Cd ≤75ppm PHOSPHOR BRONZE: Pb <4wt%

製 図	検 図	承 認	確 認	品 名
渡邊 '16.07.14 直弘	檜 '16.07.14 澤	山 '16.07.14 本	三 '16.07.14 村	BNCP-7
単位 mm	日付 '98.04.01	投影法	株式会社 トーコネ TO-CONN CO., LTD.	図番 S-0310936

仕 様 書

品 名 BNCP-7

No. 0310202

図 番 S-0310936

株式会社トーコネ

定 格 1 参考規格 JIS C5412に準拠
 2 定格電圧 AC 500V
 3 定格周波数 4 GHz
 4 公称インピーダンス 50Ω

確 認	検 印	作 成
山 16.07.21 本	檜 16.07.21 澤	渡邊 16.07.21 直弘

項	目	条 件	規 格
1	構造及び形状寸法 材 質 仕上げ及び表示	添付図に示す (図番 S-0310936)	異常のないこと
2			
3			
4	電 絶縁抵抗	DC 500V	1000MΩ 以上
5	気 耐電圧	AC 1500V 1分間にて	異常のないこと
6	的 接触抵抗	接触間の電圧降下は、約1kHzの交流 又は直流で1mVを越えない方法にて	3mΩ 以下
	特 性		
7	機 互換性	規格に準ずるコネクタと結合したとき	異常なく結合すること
8	械 ケーブル引張強度	軸方向引張力 250N以上	異常のないこと
9	的 結合部接続強度	軸方向引張力250Nにて及び接続スリーブ に250Nのトルクを加えたとき	接続スリーブに 異常のないこと
10	性 繰り返し動作	5000回の抜き差し後	接触抵抗は10mΩ 以下
11	適合ケーブル	7C-2V、7C-FB、S-7C-FB、RG-8/U RG-11/U、EM-7C-2E	

GKQM-19-1

項	変更履歴	日 付
1	社名変更	2012. 01. 23
2	品名変更「BNCP-7 NI」 → 「BNCP-7」	2016. 07. 21
3	適合ケーブル 追記	2016. 07. 21

△ BNCP-7 取付仕様書

適合ケーブル 7C-2V、7C-FB、S-7C-FB、RG-8/U、RG-11/U、EM-7C-2E △

図番 S-0310936

部品構成 シェル

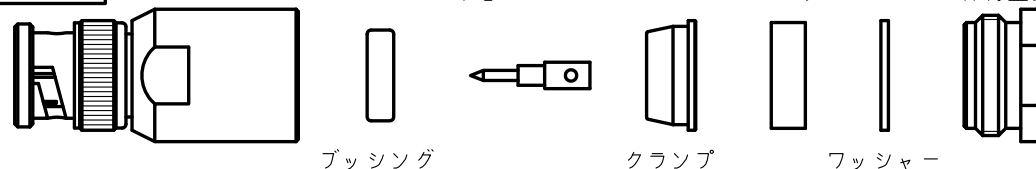
中心コンタクト

ガスケット

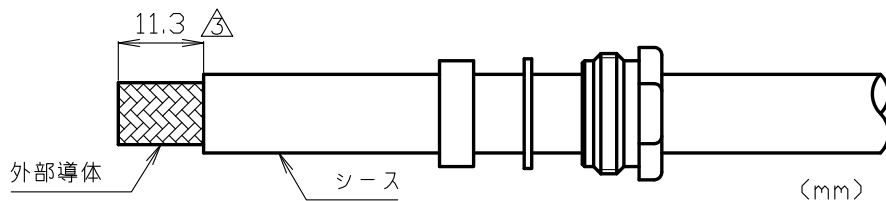
締付金具

株式会社 トーコネ
TO-CONN CO.,LTD.

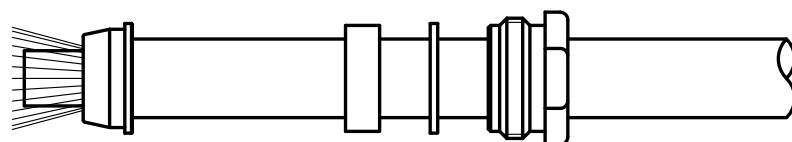
作成	確認
渡邊 '16.07.21 直弘	山 '16.07.21 本



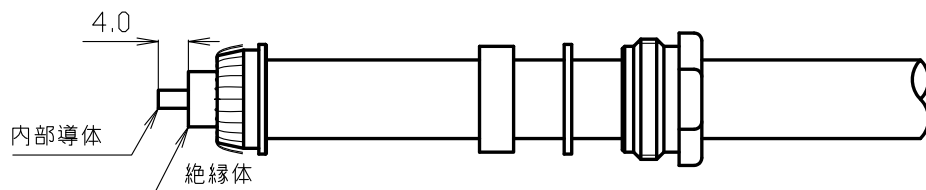
番号	変更・記事	日付
△	社名変更	2012.01.23
△	注記・適合ケーブル追記	2013.01.25
△	11.0 → 11.3 寸法変更	2013.01.25
△	品名変更「BNCP-7 NI」→「BNCP-7」	2016.07.21



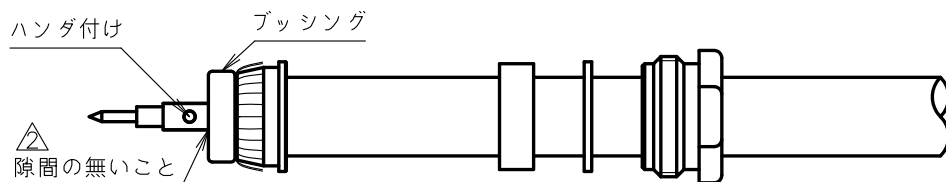
① 同軸ケーブルへ締付金具、ワッシャー、ガスケットの順に通し、シースを図中の寸法で切りとる。



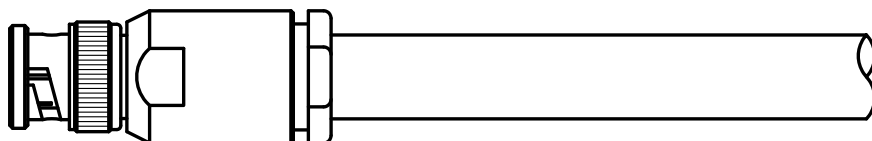
② クランプを装着し、外部導体をほぐす。



③ ほぐした外部導体を折り返して切りそろえ、絶縁体を図中の寸法で切りとる。



④ ケーブルの内部導体に中心コンタクトを装着し、ハンダ付けをする。続いて、絶縁体にブッシングを装着する。半田が盛り上がらないよう、絶縁体と中心コンタクトの間に隙間が無いよう注意しながら半田付けを行う。半田付け後、中心コンタクトを軽く引張り、抜けないことを確認する。



⑤ シェルを装着し、締付金具をスパナ等で締め付けて作業を完了する。